

とみさかだより

2023年 初春号

高齢者あんしん相談センター富坂 季刊誌



新春のお喜び申し上げます



ここ数年の様々な変化の中で、人や地域とのつながりの大切さを実感することが多くなりました。地域の相談窓口として、私たちにもお気軽にお声かけください。今年もどうぞよろしくお願い致します。

センター長 岩井佳子

本所相談員



工藤・井村・船崎・嶋田
根本・樋浦・尾崎・岩井

分室相談員



森・丸田・岩井
下河・野村・川合

受け相談窓口



菅原・中島

聴こえについて -聴こえにくさを理解しよう-



加齢に伴う聴力の変化は誰にでも起こりえます。高齢になると、特に高音が聞き取りづらくなります。今回は、老人性難聴の「聴こえ」を知って、お互いに会話を楽しみましょう！

難聴者の聴こえかた

- ① 小さな音が聞こえない
- ② 言葉の聞き取りが難しい
- ③ 大きな音が響く
- ④ 早口は聞き取りにくい
- ⑤ 周囲に雑音があると聞き取りにくい
- ⑥ 音の方向がわかりにくい
- ⑦ 自分の声がきこえにくい



聞き間違えやすい言葉

- さかな (魚)  ⇒ たかな (高菜) 
- いちじ (1時)  ⇒ しちじ (7時) 
- ひろい (広い)  ⇒ しろい (白い) 
- さとうさん  ⇒ かとうさん 

難聴の高齢者の困りごと

- ・店員の声が聞こえず言われるまま高額の支払いをしてしまった
- ・火災時、防災警報機は音だけで避難が遅れる
- ・車の音等が聞こえず危ないので外出を控える
- ・聞き返しが多くなり、会話に入れず人間関係が悪くなってしまう



聴こえないことに対する誤解

- Q 聴こえないから補聴器はいらない？
A いいえ。言葉だけでなく生活音が聞こえることは大事なことです。両方装着して音の方向が分かります。
- Q 聴こえない人とはお話できない？
A いいえ。静かな場所でゆっくり・はっきり、顔を見ながら話しましょう！



発行元

◆高齢者あんしん相談センター富坂 (特別養護老人ホーム 文京白山の郷内)

住所：文京区白山5-16-3 電話：3942-8128

◆高齢者あんしん相談センター富坂分室 (礪川地域活動センター3階)

住所：文京区小石川2-18-18 電話：5805-5032

ぶんにこ富坂

『ぶんにこ』は、文京区版 認知症カフェの愛称です。

認知症のある方はもちろん、ご家族や地域の方、介護保険の事業者や専門職の方など、どなたでもご参加いただけます。

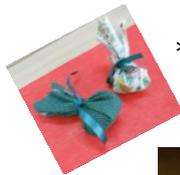
《偶数月》礪川地域活動センター

毎月 第2土曜日開催 

《奇数月》氷川下つゆくさ荘



*福祉用具業者の方に歩行解析をしていただきました。



*サシェ (香り袋) を作りました。



*脳トレ体操の様子



*昭和の懐かしい映像を観ながら、当時の思い出を語りました。

笑顔あふれる集いの場です。

ご興味ある方はお問い合わせください!

(担当:尾崎)



見守り相談員のちょっと耳より情報

「文京区高齢者見守り電球サービス」をご存じですか?

自宅のトイレや廊下等の電球を、通信機能と一体化した電球 (ハローライト) に交換することで、簡単に見守りサービスを利用できます。

電球の点灯/消灯の動きが24時間ない場合、事前に登録した家族等へメールで異常をお知らせします。対象は65歳以上の一人暮らしの方、65歳以上の高齢者世帯の方などです。

詳しくは、高齢福祉課地域包括ケア推進係へお問い合わせください。(電話:5803-1843)

活動報告とお知らせ

- ・10/15・12/3 認知症家族交流会
- ・11/11 認知症講演会
- ・11/18 高齢者疑似体験 (文京一中)
- ・11/19 介護者教室
- ・12/22 認知症が-ター養成講座 (小石川図書館)



《ぶんにこ富坂》

1/7・2/4・3/11 14:00~15:00 開催 (申込制)
*2月は第1土曜日に開催します。

《認知症講演会》

3/4 予定 *詳しくは区報をご覧ください。

【編集後記】冬といえば、おコタにみかん。

夢や希望があった昭和の子供の頃が懐かしい。



皆で賑やかに頬張っていたっけ・・・

(樋浦)

